

栄養管理室

連絡先 022-717-7119、717-7120(栄養管理室受付)



栄養指導の様子



入院患者食

特色

栄養管理室では「患者さんひとりひとりに目をむけた、やさしさの伝わる栄養管理を目指します」という理念の下、15名の管理栄養士が業務を行っております。

私たちは患者さんの栄養状態改善のために当院の栄養管理フローに沿った栄養状態の評価を行い、個々の患者さんの性別、年齢、状態(摂取能力・病状・病態)に合わせた食事を提供しています。1回の提供食数は900食近くに上りますが、多様なニーズに応えるべく栄養成分や食形態別に481通りの食種を設ける他、行事食や特別メニュー等を取り入れ、患者さんのQOL向上や退院後の食生活改善につながるサポートができるよう努めております。

また、大学病院には教育や研究における地域の拠点的な立場を担う役割がありますが、栄養管理室でも各種研修会の開催や学生実習、社会人研修生の受け入れを行っています。

今後も栄養管理を行う上で最も大切な「おいしい・やさしい食事の提供」を念頭に、適切な栄養管理の実践と、栄養に関する教育や地域活動にも貢献していきたいと思っております。



室長
岡本 智子

消化器内視鏡センター

連絡先 022-717-7767(消化器内視鏡センター受付)



内視鏡治療の様子

特色

消化器内視鏡センターは、消化器内科を中心として関連する診療科が連携し、消化器内視鏡診療を安全かつ効率的に行う目的で、平成21年8月に開設されました。プライバシーに配慮した個室検査室を外来棟に11部屋完備し、年間13,000件を超える内視鏡を施行しています。さらに、西7階病棟の検査室をセンターの分室と位置づけ、透視撮影室での内視鏡、西8階病棟での腹腔鏡と併せてセンターの管理下としています。また、内視鏡洗浄・消毒に関しては、独立した洗浄室で洗浄専属スタッフが検査間も含めて全ての内視鏡を8台の洗浄機で機械洗浄するなど最新の感染・環境対策を行っています。当院は日本消化器内視鏡学会指導施設に認定されており、センターには指導医、専門医、消化器内視鏡技師(看護師)、臨床工学技士(MEセンター)が在籍し、日進月歩の内視鏡分野において、最新の知識や技術を取り入れ最先端の医療を提供しています。内視鏡診療でお困りの際はお気軽にご相談、ご紹介いただければ幸いです。



センター長
小池 智幸

歯科インプラントセンター

連絡先 022-717-8426(歯科インプラントセンター受付)



歯科インプラントセンター診療体制



歯科インプラントセンターのコンセプト

特色

歯科インプラント診療は治療技術の進歩により適応範囲の拡大・高度化が進んでいます。さらに患者さんの高齢化や全身疾患などを合併している割合も年々増加しているため、より高度な集学的治療が必要とされています。このような状況下、歯科インプラントセンターでは治療に関わる複数の部局の連携による安全で高度なチーム医療を提供しています。また、相談からメンテナンスまでを含む包括的かつ先進の歯科インプラント治療に取り組み、3次元デジタル技術を導入し、画像診断からガイドドサージェリーさらにインプラント上部構造作製等に応用しています。腫瘍切除等による大きな顎欠損患者さんや、顎口蓋裂など先天性疾患に対する「広範囲顎骨支持型装置及び広範囲顎骨支持型補綴」が保険導入されました。このような難症例に対応するためには、骨造成や鎮静法、入院手術など全身管理が必要となりますが、病院機能(病院手術室、一般病床)などを有効活用し、医療安全に重点を置いた安全かつ高度で先進的な診療を実施しています。



センター長
小山 重人